



2020年12月期 第2四半期 決算説明資料

株式会社 電算システム

東証 1 部・名証 1 部 3630

本資料中の将来にわたる記述は、現時点での推測・予測に基づくものであり、潜在的リスクや不確実性が含まれております。
このため、将来の業績について保証するものではなく、実際の業績が、経営環境の変化等により予測と異なる結果になることがありますことをご承知おきください。
資料の数値に関しましては百万単位で切り捨てておりますので 表中の合計値が一致しない場合があります。
%表記においては小数点第 2 位を四捨五入して記載しております。

売上高

218.71億円

(10.0%UP)

営業利益

16.83億円

(36.7%UP)

親会社株式に帰属する純利益

10.64億円

(24.4%UP)

業績について

✓ 前期比増収、増益

✓ 中間決算での純利益が10億を超えた

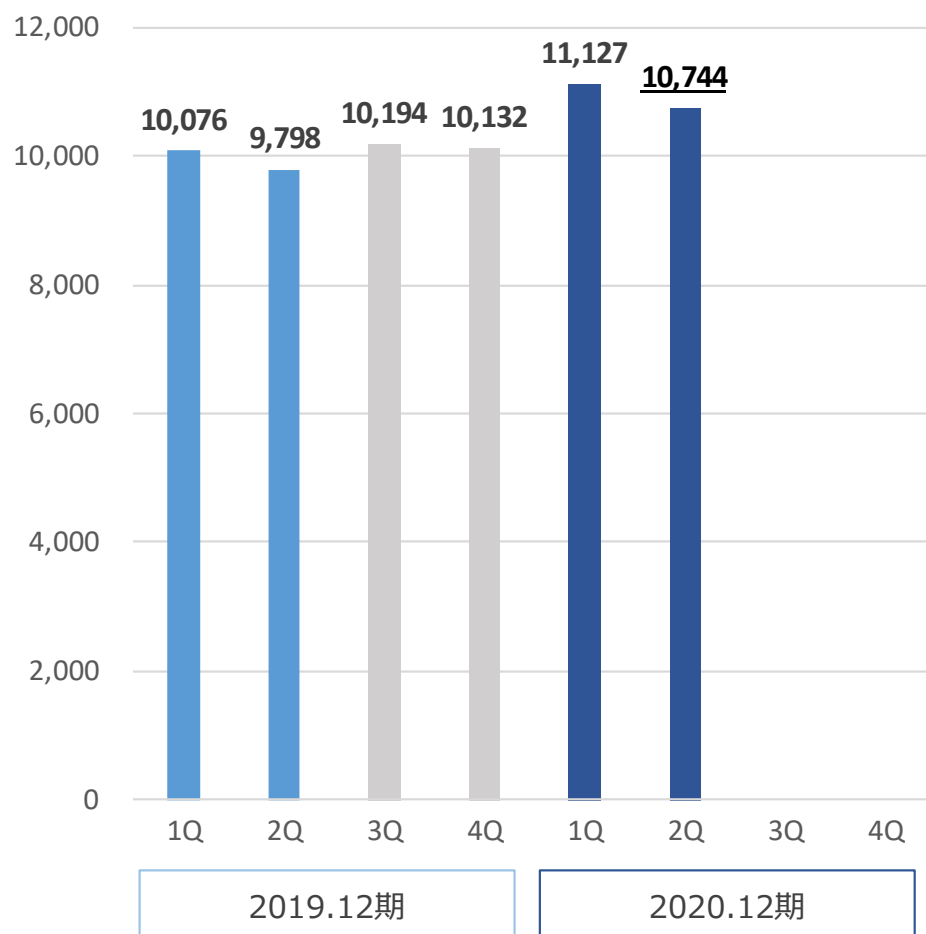
✓ 上半期の売上は計画通り、利益は高い達成率

✓ M&AやGIGAスクール構想の影響で、通期売上計画を上方修正

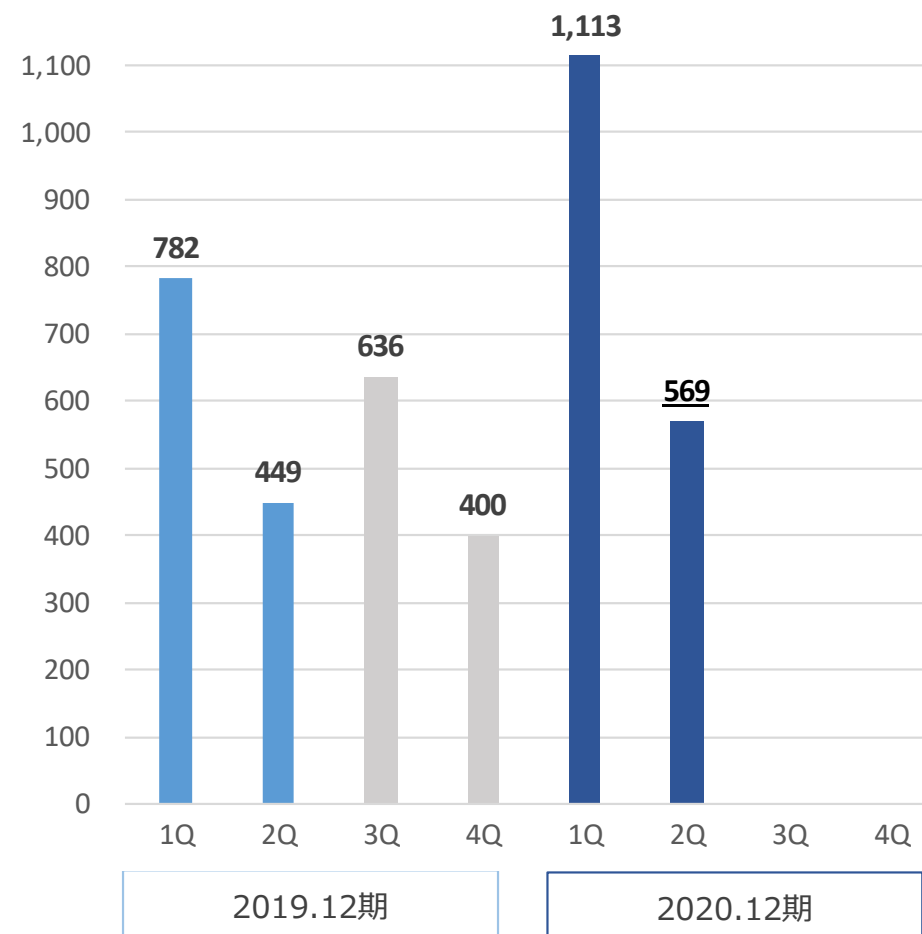
	2019.12期 2Q累計	2020.12期 2Q累計	前年同期比 率	上期計画	達成率	通期計画	進捗率
売上高	19,874	21,871	10.0%	21,273	102.8%	46,200	47.3%
営業利益	1,231	1,683	36.7%	1,124	149.7%	2,500	67.3%
利益率	6.2%	7.7%	1.5%pt Up	5.3%		5.4%	
経常利益	1,277	1,765	38.2%	1,153	153.0%	2,590	68.2%
利益率	6.4%	8.1%	1.6%pt Up	5.4%		5.6%	
当期純利益	856	1,064	24.4%	748	142.5%	1,604	66.4%

✓ 営業利益は第2Qも前年を上回ったが、第1Qは際立って高かった

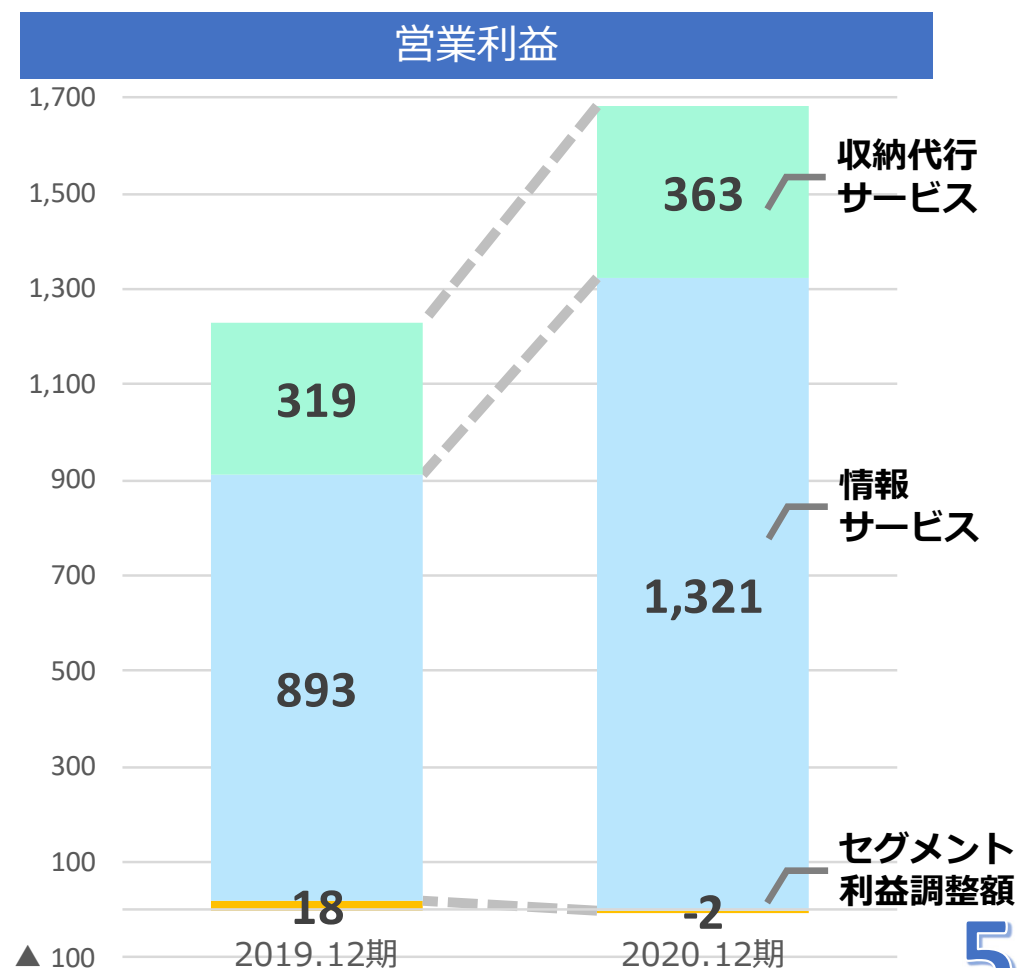
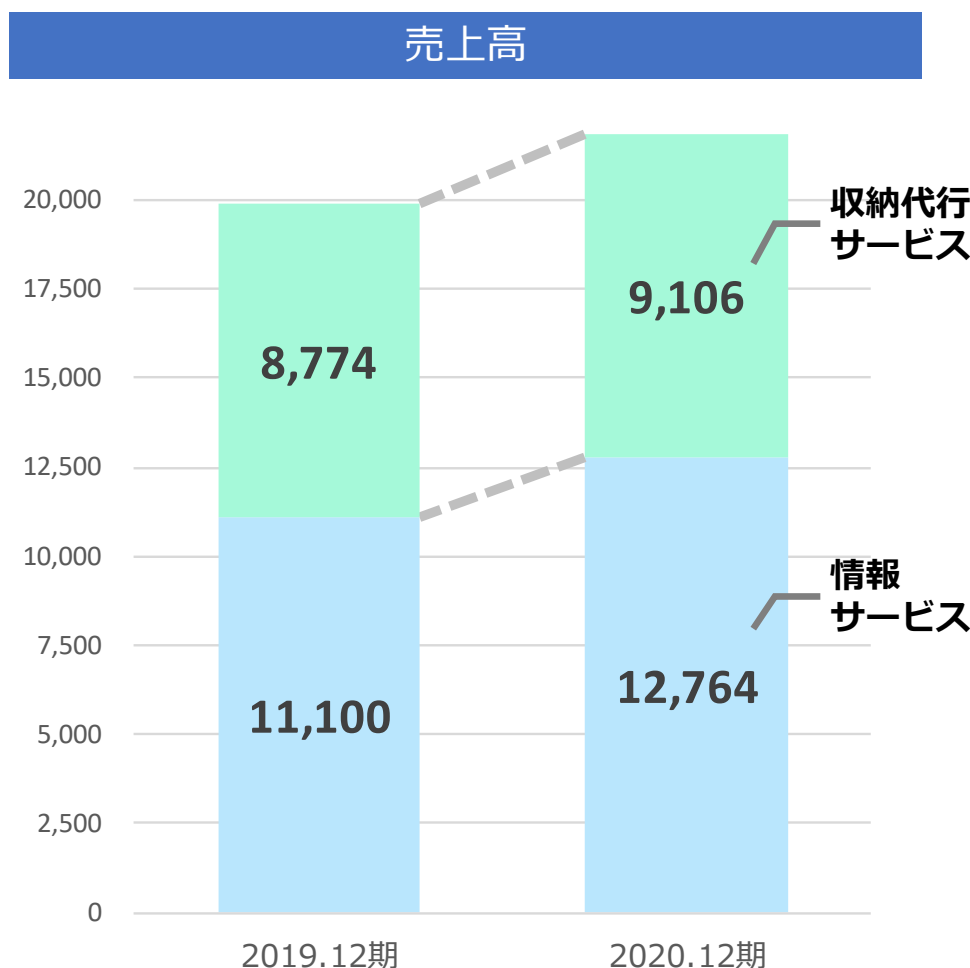
売上高



営業利益



- ✓ 情報サービスセグメントは特に利益の伸びが大きかった
- ✓ 収納代行サービスセグメントは売上・利益ともに若干の伸び



〔単位：百万円〕

- ✓ SI・ソフト開発は、オートオークション、ソフト受託などが好調
テレワーク需要も取り込み売上順調
- ✓ 情報処理は、コロナの影響を受け減収となった

	2019.12期 2Q累計	2020.12期 2Q累計	前年同期比		上期計画	達成率	通期計画	進捗率
			金額	率				
売上高	11,100	12,764	1,664	15.0%	11,921	107.1%	27,248	46.8%
SI・ソフト開発	7,194	9,041	1,846	25.7%	8,372	108.0%	19,172	47.2%
情報処理	2,966	2,634	▲ 332	▲ 11.2%	2,797	94.2%	6,242	42.2%
商品販売	938	1,088	150	16.0%	752	144.7%	1,834	59.4%
営業利益	893	1,321	428	48.0%	822	160.7%	1,906	69.4%
営業利益率	8.0%	10.4%	2.3%pt Up		6.9%		7.0%	

Google事業

✓ テレワークの影響でクロムブックが売上貢献

✓ デジタルサイネージが利益貢献

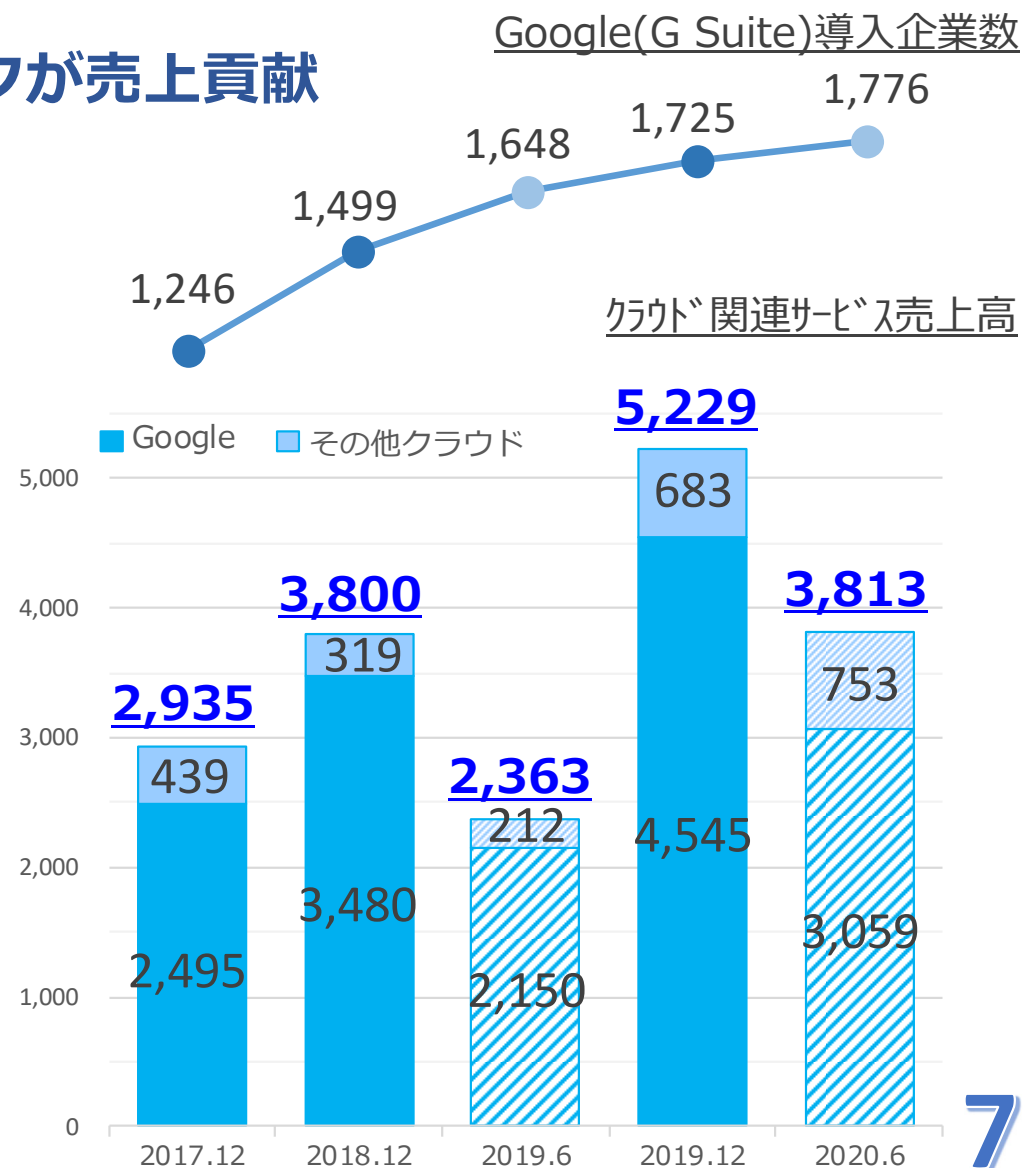
Google(G Suite)導入企業数

： 1,770件突破

クラウド関連サービス売上

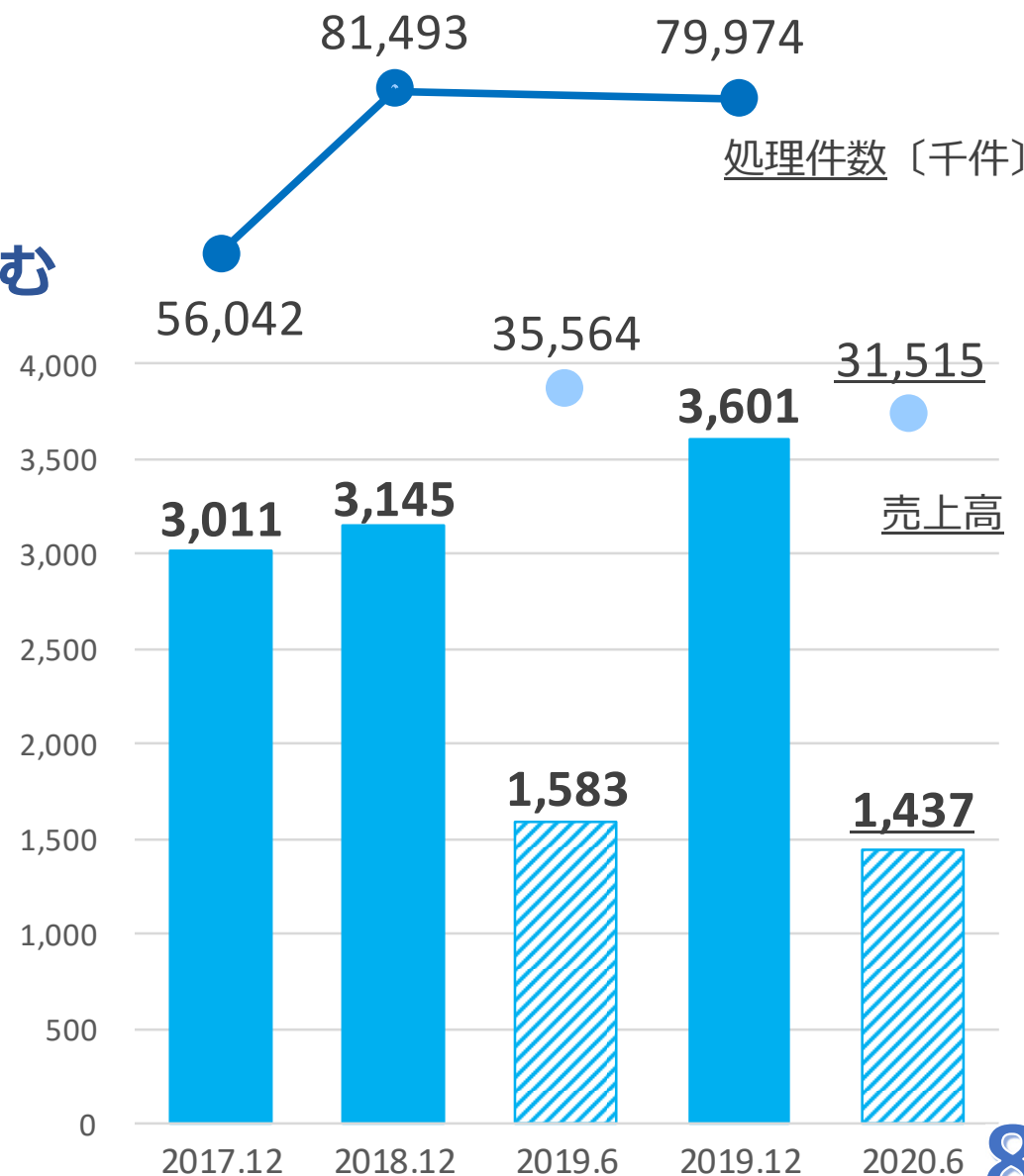
： 61.4%増

※ ゴーガ社のパッケージやMAP関連含みません



BPO事業

- ✓ 自粛の影響を受け処理件数落ち込む
- ✓ 営業の自粛が下期懸念材料
- ✓ 教材案件、利用学校数順調に増加

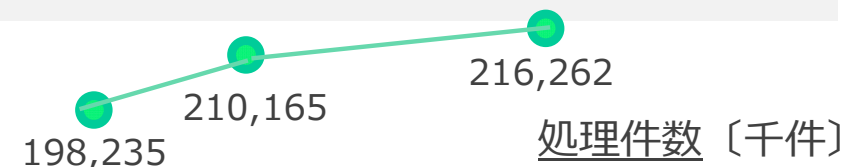


〔単位：百万円〕

- ✓ ペーパーレス決済サービス減は、チケット販売やイベント参加費等減少
- ✓ 送金サービス増は、イベント中止に伴う返金処理の増加も大

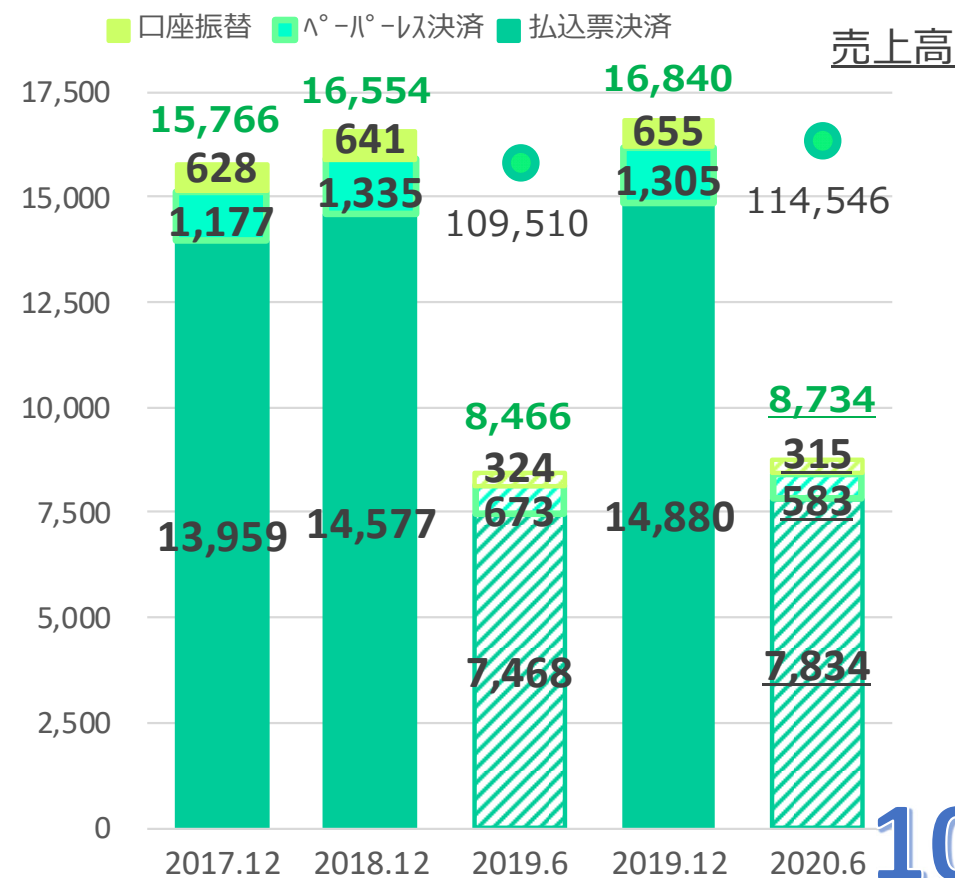
	2019.12期 2Q累計	2020.12期 2Q累計	前年同期比		上期計画	達成率	通期計画	進捗率
			金額	率				
売上高	8,774	9,106	331	3.8%	9,351	97.4%	18,951	48.1%
決済サービス	8,466	8,734	267	3.2%	9,026	96.8%	18,174	48.1%
払込票決済サービス	7,468	7,834	365	4.9%	8,037	97.5%	16,389	47.8%
ペーパーレス決済サービス	673	583	▲ 89	▲13.3%	659	88.5%	1,134	51.5%
口座振替サービス	324	315	▲ 8	▲2.7%	329	96.0%	650	48.5%
決済イノベーション	308	372	64	20.8%	325	114.5%	776	48.0%
送金サービス	140	207	66	47.3%	—	—	—	—
収納代行窓口サービス	167	165	▲ 2	▲1.4%	—	—	—	—
営業利益	319	363	43	13.7%	319	113.8%	670	54.2%
営業利益率	3.6%	4.0%	0.35%pt Up		3.4%	—	3.5%	—

決済サービス



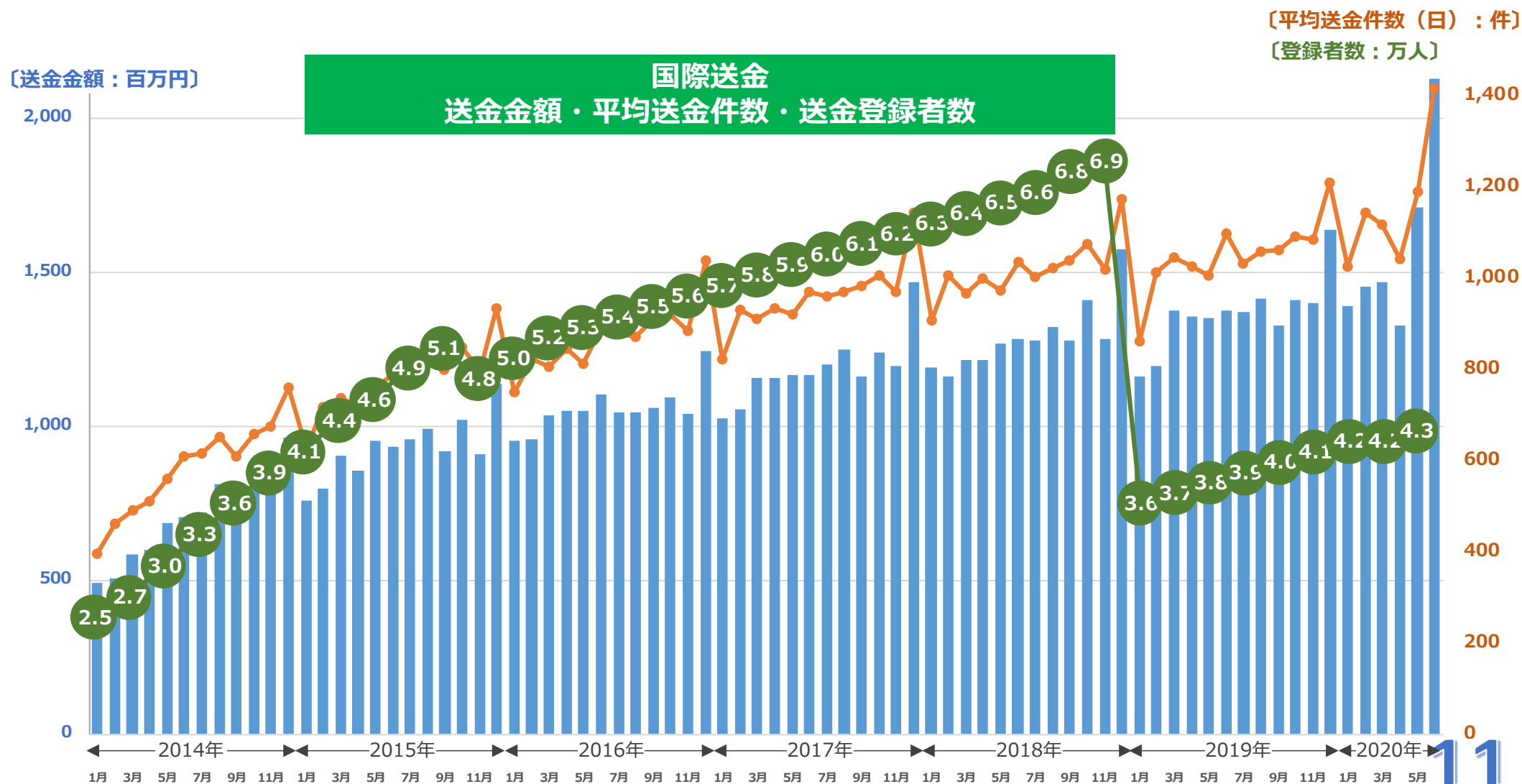
✓ DSK後払い開始

✓ 大口案件本格稼働



決済イノベーションの状況

- ✓ 収納窓口サービス 導入店舗 3,728店舗
- ✓ 国際送金 Will Callの店舗数増や一時的な他店舗閉店により黒字化



株式会社Works Human Intelligenceとの パートナー契約の締結（2020/3/24）

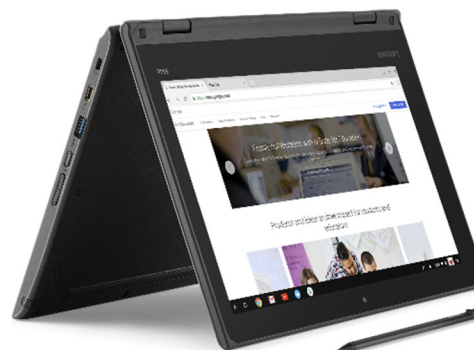
- ✓ 人事業務全般を統合管理するパッケージソフトウェア
「COMPANY®」 に関する事業において、業務提携を実施、推進

COMPANY

- ・ 「COMPANY®」の販売及び導入における営業協力
- ・ 「COMPANY®」ユーザ向け人事・給与計算アウトソーシングサービス（BPO）事業の展開
- ・ 「COMPANY®」に関する技術及び知識の向上を目的とした各種人材交流
- ・ 上記に付随関連し両社で合意した業務

休校対応中の学校を対象にした『Google for Education™ 遠隔学習支援プログラム』に参画

- ✓ Google for Education™ の問い合わせ増加
- ✓ classroom機能により、オンライン授業、課題提出等をサポート
- ✓ GIGAスクール構想にも対応



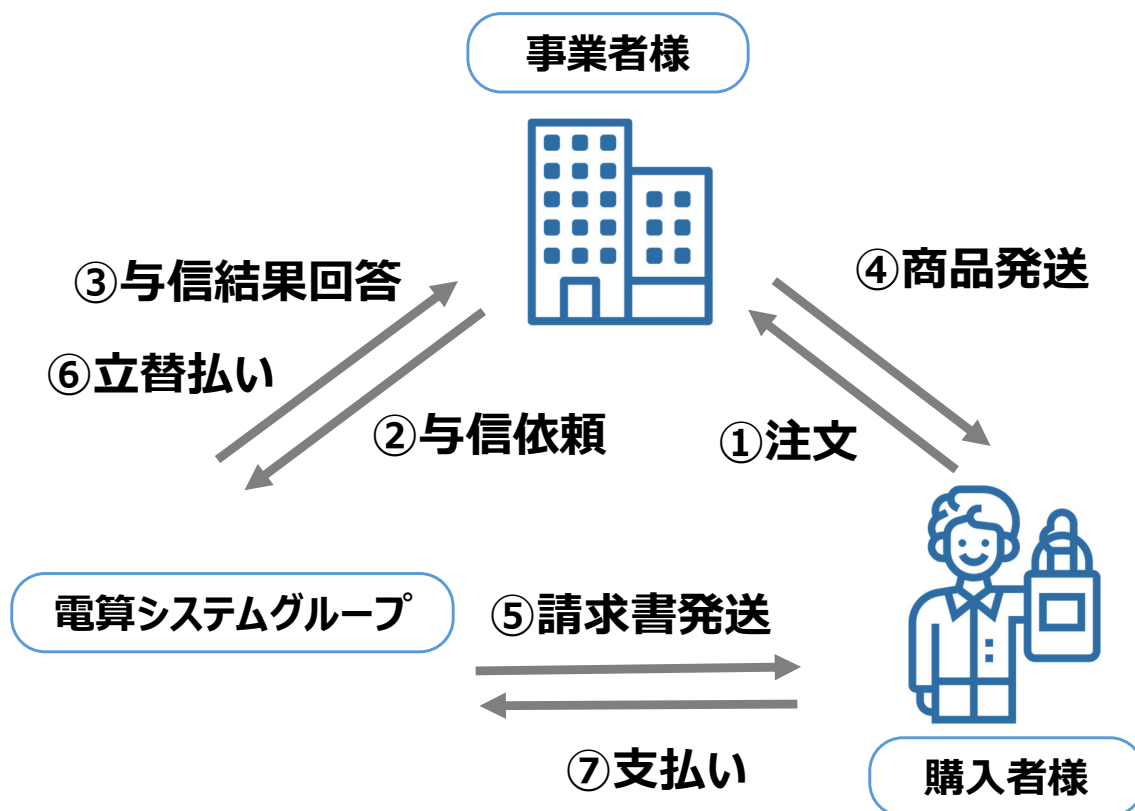
GIGAスクール構想 標準仕様準拠の端末
+
**教育機関向けに作られた
無料の G Suite for Education**

- ✓ 2020/7/31 麻布大学に 有償の G Suite Enterprise for Education™ を導入（日本初）し、教育現場での ICT 活用を強力にサポート

「DSK後払い」サービス

✓ 2020/7/1 「DSK後払い」サービス開始

事業者様の未回収リスク削減、業務コスト削減、売上増加に貢献



- ① 購入者様がDSK後払いを選択
- ② DSKグループに与信審査を依頼
- ③ DSKグループから与信結果を回答
- ④ 事業者様が商品を発送（発送伝票番号を登録）
- ⑤ DSKグループから購入者様へ請求書を送
- ⑥ DSKグループから立替払い
- ⑦ 購入者様がコンビニでお支払い

✓ 2020/秋より、損害保険ジャパンが提供する「クレーム対応費用保険」
制度を付帯サービスで利用可能に

セキュリティ事業への本格参入（M&A）

- ✓ 2020/7/31 情報セキュリティ事業会社 株式会社ピーエスアイの株式を100%取得し、電算システムグループへ
- ✓ 2020/8/1 セキュリティ事業部を設置し、株式会社ピーエスアイと共に「世界最先端セキュリティ技術に強い信頼の電算システムグループ」へ



株式会社ピーエスアイ概要

設立	1994/1/10
本社所在地	東京都新宿区
主な事業内容	セキュリティ機器等の販売 世界的に有名なセキュリティベンダーの1次代理店の販売権をもつ



Check Point[®]
SOFTWARE TECHNOLOGIES LTD



DARKTRACE



PIOLINK

新型コロナウイルスの影響

- ✓ 時差出勤、在宅勤務、机の配置の工夫、時間差昼休憩等、各部署で可能な対応を実施し事業（サービス）を継続 マイナス影響を最小限に下期以降 営業活動の自粛や顧客状況の影響がでる可能性あり

情報サービス	2020.12期	2021.12期～
SI・ソフト開発	スケジュール遅延、規模縮小、案件中止、延期等あり 公共系の案件、コロナ関連で受注 商談等、新規案件獲得に影響	営業活動の自粛等の影響をできるかぎり減らし、オンラインでのセミナーや会議の活用、入札案件等対応
情報処理	買い控えや販売促進イベント減の影響により件数減少、下期も続く	顧客業績により、案件縮小、遅延、情報処理件数減等、続くと思われる
商品販売	在宅勤務用の需要によりノートパソコンやクロムブック増	クラウド関連（Google・IDC）、セキュリティ事業等、コロナ禍に必要な商材をアピールしていく
収納代行サービス	2020.12期	2021.12期～
決済サービス	買い控え、スポーツクラブ等の停止、イベント中止のマイナス影響はあるが、オンラインビジネスの需要が高まり問い合わせが増。しかし、対面での面談ができない状況で導入までの時間が長期化	事業者の要望に沿い、キャッシュレス、新サービスのDSK後払い等、サービスを充実させ、新規顧客の獲得拡大を目指す
決済イノベーション	国際送金 コロナ禍開店を継続した当社複代理店により件数一時的増加したが、徐々に他代理社も開店。外国人労働者の仕事が減ると送金件数に影響がでる可能性あり 国内送金 イベントのキャンセルに伴う返金、学生への支援金振込等の需要あり	国際送金は、各国の政策・開国状況に拠り大きく左右されると推測、現状では見通しは困難

✓ 普通配当 年間 28円（中間14円 期末14円）／1株

